H12MIDI プロ
ユーザーマニュアル V07

こんにちは、CME のプロフェッショナル製品のご購入ありがとうございます!

この製品を使用する前に、必ずマニュアルを十分にお読みください。マニュアル内の写真はあくまで図示目的であり、実際の製品は異なる場合があります。さらに詳しい技術サポートコンテンツや動画については、こちらのページをご覧ください: www.cme-pro.com/support/

大事な

- **警告**

接続が不適切に行われれば、デバイスが損傷する可能性があります。

- **著作権**

著作権 2026 © CME コーポレーション。無断転載を禁じます。CME は CME Pte.の登録商標です。シンガポールおよび/またはその他の国において。その他の商標や登録商標はそれぞれの所有者の所有物です。

- **限定保証**

CME は、本製品の標準限定保証を、CME の認可ディーラーまたはディストリビューターから最初に購入した個人または団体にのみ提供しています。保証期間は本製品の購入日から始まります。CME は保証期間中に付属ハードウェアの品質や材料の欠陥に対して保証を行います。CME は、購入品の通常の摩耗や損傷、または事故・乱用による損害について保証しません。CME は、機器の不適切な操作によって生じた損傷やデータ損失について責任を負いません。保証サービスを受ける条件として購入証明の提出が必要です。購入日が記載された配送領収書または販売領収書が購入証明となります。サービスを受けるには、購入した CME の正規ディーラーまたはディストリビューターに電話または訪問してください。CME は現地の消費者法に従って保証義務を履行します。

- **安全情報**

感電、損害、火災、その他の危険による重傷や死亡の可能性を避けるために、常に以下の基本的な予防策を守ってください。これらの予防措置には、以下が含まれますが、これに限定されません。

- 雷鳴中は機器を接続しないでください。
- コンセントが特に湿度の高い場所向けに設計されていない限り、コードやコンセントを湿度の高い場所に設置しないでください。
- 機器が交流電源を必要とする場合は、電源コードを AC コンセントに接続している際、コードの裸部分やコネクターに触れないでください。

- 楽器のセットアップ時は必ず指示に忠実に従ってください。
- 火災や感電を避けるため、器具を雨や湿気にさらさないでください。
- 蛍光灯や電動モーターなどの電気的なインターフェース源から機器を離しておきましょう。
- 楽器を埃や熱、振動から遠ざけてください。
- 楽器を日光に当てないでください。
- 重い物を楽器に置かないでください。器具の上に液体の入った容器を置かないでください。
- 濡れた手でコネクターに触れないでください。

梱包リスト

1. H12MIDI PRO インターフェース
2. USB-C to USB-C ケーブル
3. クイックスタートガイド

紹介

H12MIDI PRO は高速 USB デュアルロール TRS MIDI インターフェースで、USB ホストとして使用でき、プラグアンドプレイの USB MIDI デバイスと TRS MIDI デバイス(選択可能な Type-A/B)を独立して接続し、双方向 MIDI 伝送が可能です。同時に、USB 対応の USB クライアント MIDI インターフェースとしても機能し、USB 搭載の Mac や Windows、さらに iOS や Android デバイスに接続できます。

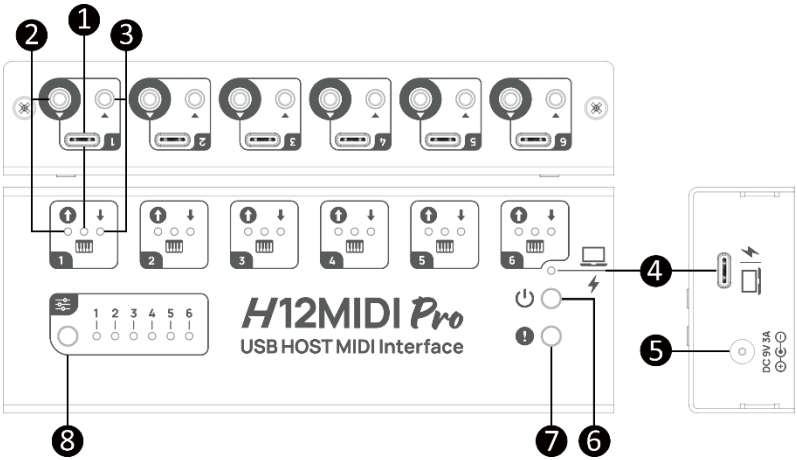
USB-C ホストポートが 6 個(USB ハブで 16 入力 16 出力対応)、1 つの USB-C クライアントポート(8 入力・8 出力対応)、6 つの 3.5mm (1/8 インチ) 標準 TRS MIDI 入力および OUT ポート(選択可能なタイプ A/B) を備えています。最大 480 チャンネルの MIDI チャンネルに対応しています。

H12MIDI PRO には無料の HxMIDI ツールソフトウェア(macOS、iOS、Windows、Android、Linux の Ubuntu 版で利用可能)が付属しています。ファームウェアのアップグレードや、MIDI の分割、マージ、ルーティング、マッピング、フィルタリングの設定にも使えます。すべての設定はインターフェースに自動保存されるため、パソコンを接続しなくても簡単にスタンドアロンで使用できます。標準的な USB 電源(バスまたはモバイルバッテリー)と直流 9V 電源(電流範囲は接続 USB 機器によりますが、最小 500mA から最大 3A まで、別売り)で電源供給が可能です。

H12MIDI PRO は最新の 32 ビット高速処理チップを使用しており、USB 経由で高速な伝送速度を実現し、大容量データ MIDI メッセージのスループットと、ミリ秒単位での最高のレイテンシと精度を実現しています。標準の MIDI ポートを持つすべての MIDI デバイスや、プラグアンドプレイ規格を満たす USB MIDI デバイス(シンセサイザー、MIDI コントローラー、MIDI インターフェース、キータール、電子管楽器、V アコーディオン、電子ドラム、電子ピアノ、電子ポータブルキーボード、オーディオインターフェース、デジタルミキサーなど)に接続できます。

H12MIDI Pro は、外部の CME WIDI Uhost(USB-C)または WIDI ジャック(TRS MIDI)を接続することで、Bluetooth MIDI 機能を追

加できます。詳細は CME のウェブサイトをご参照ください。



❶ USB-C ホストポート 1~6 およびインジケーターランプ

この 6 つの USB-C ホストポートには音楽キーボードのアイコンが表示されており、プラグアンドプレイ(USB MIDI クラス互換)標準的な USB MIDI デバイスを接続できます。このインターフェースは USB ハブを介して最大 16 個の USB ホストポートをサポートします(接続されたデバイスに複数の USB 仮想ポートがある場合はポート数としてカウントされます)。USB-C ホストポートは、DC または USB-C クライアントポートから接続された USB デバイスに電力を分配し、最大電流制限は 1 ポートあたり 5V⎓500mA(USB 2.0 規格)、6 つのポートは合計 5V⎓3A です。USB ホストポートはコンピュー

タなしで独立して使用できます。

ご注意ください:電源のない USB ハブで複数の USB デバイスを接続する場合は 、高品質な USB アダプター、USB ケーブル、DC 電源アダプターを使用して H12MIDI PRO に電力を供給してください。そうしないと電源供給の不安定さで機器が故障する恐れがあります。

注意:USB-C Host ポートに接続された USB デバイスの総電流が 3A を超える場合は、接続された USB デバイスに電力を供給するために自己電源の USB ハブを使用してください。

- プラグアンドプレイの USB MIDI デバイスを USB ケーブルまたは USB ハブで USB-C Host ポートに接続します(ケーブルは機器仕様に従って購入してください)。接続された USB MIDI デバイスが電源オンになると、PRO H12MIDI 自動的にデバイス名と対応するポートを認識します。

注意:H12MIDI PRO が接続されたデバイスを認識できない場合は互換性の問題がある可能性があります。技術サポートを受けるには、support@cme-pro.com にお問い合わせください。

- 6 つの白いインジケーターは電源を入れると点灯し、MIDI メッセージの送受信時に素早く点滅します。
- 接続された USB MIDI デバイスが USB 2.0 規格で 500mA を超える消費電力を消費すると、H12MIDI Pro の内部保護回路が自動的に起動し、対応する USB ポートは接続されたデバイスが取り外されるまで電源供給を停止します。

- 工場出荷時のデフォルトルート:USB-C Host ポート 1~16 はすべて TRS MIDI ポート 1~6 にルーティングされます。

USB-C ホストポートで USB-C クライアントポートを通じてパソコンと MIDI メッセージを交換する必要がある場合は、HxMIDI Tools ソフトウェアを使って対応するルートを自分で設定してください。

	USB-C Virtual Out								MIDI Out					
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6
USB-C Host In 1									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 2									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 3									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 4									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 5									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 6									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 7									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 8									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 9									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 10									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 11									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 12									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 13									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 14									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 15									○	○	○	○	○	○
USB-C Host In 16									○	○	○	○	○	○

注意:接続された MIDI デバイス間でルーティング設定を変更する場合は、パソコンから H12MIDI PRO の USB-C クライアントポートに接続し、無料の HxMIDI Tools ソフトウェアで再構成してください。ソフトウェアマニュアルの[Router]セクションを参照してください。新しい設定は自動的にインターフェースに保存されます。

❷ TRS MIDI 出力ポート 1~6 とインジケーターランプ

- TRS の MIDI 出力ポートやインジケーターには、外向きの

矢印が付けられており、標準 MIDI IN ポートに接続して MIDI メッセージを送信できます。 TRS MIDI 出力ポートは無料の HxMIDI Tools ソフトウェアを使って TRS MIDI Type-A/B として選択できます。デフォルトは Type-A です。

- 6 つの緑色インジケーターは電源オン時に点灯し、MIDI メッセージの送受信時に素早く点滅します。

❸ TRS MIDI 入力ポート 1~6 とインジケーターランプ

- TRS の MIDI 入力ポートやインジケーターには内向きの矢印が付けられており、標準的な MIDI OUT または MIDI THRU ポートに接続して MIDI メッセージを受け取ることができます。 TRS の MIDI 入力ポートは Type-A または Type-B 接続を自動的に検出し、特別な設定は不要です。
- 6 つの赤いインジケーターは電源オン時に点灯し、MIDI メッセージの送受信時に素早く点滅します。

- **工場出荷時のルート**:MIDI インポート 1~6 は対応する USB-C バーチャルアウトポート 1~6 にルーティングされ、MIDI インポート 1~6 も USB-C ホスト出力ポート 1~16 にルーティングされます。

	USB-C virtual Out								USB-C Host Out
	1	2	3	4	5	6	7	8	1~16
MIDI In 1	○								○
MIDI In 2		○							
MIDI In 3			○						
MIDI In 4				○					
MIDI In 5					○				
MIDI In 6						○			

注意:接続された MIDI デバイス間でルーティング設定を変更する場合は、HxMIDI Tools ソフトウェアを使って再設定してください。

❹ USB-C クライアントポートとインジケーターランプ

H12MIDI PRO の USB-C クライアントポートには コンピュータアイコンが表示されており、これを使ってコンピュータの USB ポートに接続して MIDI データを転送したり、5 ボルトの標準 USB 電源(例:充電器、モバイルバッテリー、コンピュータ用 USB ソケットなど)に接続したりすることができます。 単独での使用。

- コンピュータで使用する場合は、対応する USB ケーブルでインターフェースを直接 USB ポートに接続するか、USB ハブ経由でインターフェースを使い始めてください。プラグアンドプレイ用に設計されており、ドライバーは不要です。 パソコンの USB ポートは H12MIDI PRO に電力を供給できます。このインターフェースは 8 入力と 8 出力の USB 仮想 MIDI ポートを備えています。H12MIDI PRO は、異なるオペレーティングシステムやバージョンで異なるデバイス名として表示されることがあります。例えば、「H12MIDI PRO」や「USB オーディオデバイス」など、 ポート番号は 0/1/2/3/3/4/5/6/7/8、そして IN/OUT の単語です。

macOS

MIDI In Device Name	MIDI Out Device Name
H12MIDI-Pro Port 1	H12MIDI-Pro Port 1
H12MIDI-Pro Port 2	H12MIDI-Pro Port 2
H12MIDI-Pro Port 3	H12MIDI-Pro Port 3
H12MIDI-Pro Port 4	H12MIDI-Pro Port 4
H12MIDI-Pro Port 5	H12MIDI-Pro Port 5
H12MIDI-Pro Port 6	H12MIDI-Pro Port 6
H12MIDI-Pro Port 7	H12MIDI-Pro Port 7
H12MIDI-Pro Port 8	H12MIDI-Pro Port 8

Windows

MIDI In Device Name	MIDI Out Device Name
H12MIDI-Pro	H12MIDI-Pro
MIDIIN2 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT2 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN3 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT3 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN4 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT4 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN5 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT5 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN6 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT6 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN7 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT7 (H12MIDI-Pro)
MIDIIN8 (H12MIDI-Pro)	MIDIOUT8 (H12MIDI-Pro)

注意:Windows は USB MIDI ポートを一度に 1 つのクライアントに制限しています。複数のアプリケーションを同時に実行するには、各アプリに固有の H12MIDI Pro クライアントポートを割り当てるか(HxMIDI Tools はクライアントポート 1 のみを使用します)、または他のプログラムを閉じます。今後登場する Windows MIDI サービスがこの制限を解消すると期待されています。

- スタンドアロンの MIDI ルーター、マッパー、フィルターとして使う場合は、対応する USB ケーブルを使って標準の USB 充電器やモバイルバッテリーに接続 して使用を始められます。

注意:モバイルバッテリーの自動電源オフを防ぐために、自動省電力機能をオフにしてください。

- オレンジ色のインジケーターは電源オン時に点灯し、MIDI メッセージの送受信時に素早く点滅します。

- **工場出荷時のルーティング**:USB-C のバーチャル入力ポート 1~6 は、それぞれ対応する MIDI 出力ポート 1~6 にルーティングされます。デフォルトでは、USB-C バーチャルポートと USB-C ホストポートはルーティング設定されていません。必要に応じて手動で設定してください。

	MIDI Out						USB-C Host Out
	1	2	3	4	5	6	1~16
USB-C Virtual In 1	○						
USB-C Virtual In 2		○					
USB-C Virtual In 3			○				
USB-C Virtual In 4				○			
USB-C Virtual In 5					○		
USB-C Virtual In 6						○	
USB-C Virtual In 7							
USB-C Virtual In 8							

注意:接続された MIDI デバイス間でルーティング設定を変更する場合は、HxMIDI Tools ソフトウェアを使って再設定してください。

❺ DC 9V 電源 ソケット

最低 500mA から最大 3A(接続された USB 機器によります)の DC 電源アダプターを接続して、H12MIDI PRO に電力を供給できます。これはギタリストの利便性を重視し、 ペダルボ

ード電源 からインターフェースを駆動したり、USB 以外の電源が便利な MIDI ルーターのような単体デバイスとしてインターフェースを使えるように設計されています。電源アダプターは H12MIDI Pro パッケージには含まれていません。必要なら別途購入してください。

❗ ***プラグの外側に正極、内側のピンに負極、外径5.5mm の電源アダプターを選んでください。***



❻ [Standby] ボタンとインジケーターランプ

このデバイスは電源を入れると自動的に電源が入り、ボタン操作は不要です。電源オン状態で[Standby]ボタンを 3 秒以上押し続けるとスタンバイモードに切り替え、その後[Standby]ボタンを押して電源オン状態を再開します。スタンバイモードでは、6 つの USB ホストポートが外部機器への電源供給を停止し、スタンバイインジケーターだけがゆっくり点滅します。

注意:HxMIDI Tools ソフトウェアで自動スリープを設定し、パソコンの USB ポートから MIDI メッセージを送って起動させることができます。

❼ [Panic] 非常停止ボタンとインジケーターランプ

- 電源を入れたら、[Panic]ボタンを素早くクリック すると、デバイスは 16 チャンネルすべての MIDI チャンネルに対して「全音符オフ」メッセージをすべての出力ポ

ートに送信します。このメッセージは外部デバイスからの予期せぬ長いノートを除去するために使用できます 。関連するすべてのインジケーターが点滅します。

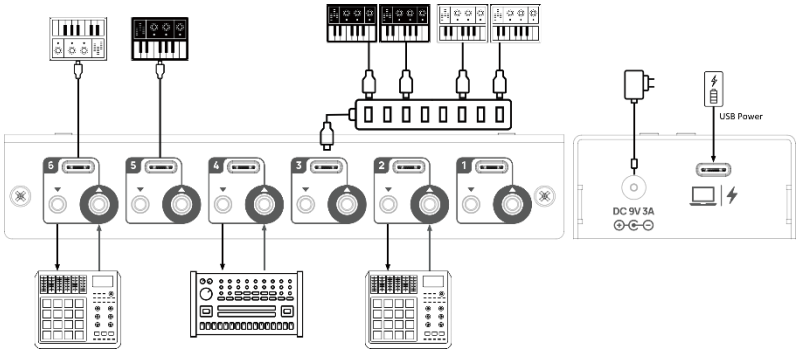
- 電源が入ったら、[Panic]ボタンを 3 秒以上押し続けてから離すと、このデバイスのすべての設定がデフォルト状態に戻ります。

❽ [Presets] ボタン 1~6 とインジケーターランプ

- H12MIDI PRO には 6 つのユーザーがカスタマイズ可能なプリセットがあります。電源が入っているときにボタンを押すたびに、インターフェースは次のプリセットに順に切り替わり、青色ランプが現在のプリセット番号を示します(デフォルト状態では 6 つのプリセットは同じです)。
- 電源が入ったら、ボタンを 3 秒間押し続けてから離すと、現在のプリセットがデフォルト状態に戻ります。

接続

- **H12MIDI PRO を使って外部 USB MIDI デバイスを MIDI デバイスに接続してください**



1. USB または DC の 9V 電源をデバイスに接続してください。
2. 自分の USB ケーブルを使って、プラグアンドプレイの USB MIDI デバイスを USB-C Host ポートの 1~6 H12MIDI に接続してください。6 台以上の USB MIDI デバイスを同時に接続したい場合は、USB ハブをご利用ください。
3. 3.5mm(1/8 インチ)の TRS MIDI ケーブルを使って、H12MIDI Pro の MIDI IN ポートを 他の MIDI デバイスの MIDI Out または Thru ポートに接続し、さらに他の MIDI デバイスの MIDI IN ポート H12MIDI 接続します。

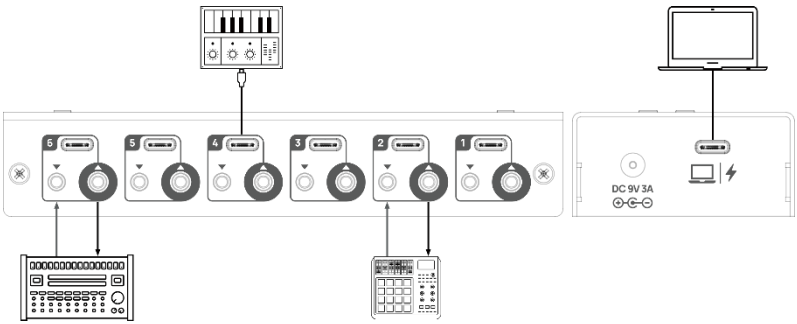
注:TRS の MIDI 入力ポートは自動的に Type-A/B を検出します。TRS MIDI Out ポートは無料の HxMIDI Tools ソフトウェアを使って TRS MIDI Type-A/B 間で選択可能で、デフォルト状態は Type-A です。

4. 電源が入ると、デバイスの LED インジケーターが点灯し、接続された USB MIDI デバイスと MIDI デバイス間で、プリセット信号のルーティングやパラメータに従って MIDI メッセージを送受信できます。デフォルトで

は、 PRO が検出するすべての USB Host 仮想ポートは、すべての TRS MIDI ポートに事前にルーティング H12MIDI されています。HxMIDI Tools のソフトウェアを使って、ご自身のニーズに合わせてルーティングを調整してください。不適切なルーティング設定は MIDI メッセージの送信を妨げることがあります。

注意:H12MIDI PRO には電源スイッチがなく、電源を入れるだけで動作が始まります。

- **H12MIDI PRO を使って外部 MIDI デバイスをパソコンに接続してください**



1. 付属の USB ケーブルを使って、H12MIDI Pro の USB-C クライアントポートを パソコンの USB ポートに接続してください。複数の H12MIDI Pro を USB ハブ経由でコンピュータに接続できます。
2. TRS の MIDI ケーブルを使って、H12MIDI Pro の MIDI IN ポートを 他の MIDI デバイスの MIDI Out または Thru ポートに接続し、H12MIDI Pro の MIDI OUT ポートを他の MIDI デバイスの MIDI IN ポートに接続します。

注:TRS の MIDI 入力ポートは自動的に Type-A/B を検出します。TRS MIDI Out ポートは無料の HxMIDI Tools ソフトウェアを使って TRS MIDI Type-A/B 間で選択可能で、デフォルト状態は Type-A です。

3. USB ケーブルを使って、H12MIDI Pro の USB-C Host ポートを他の MIDI デバイスの USB クライアントポートに接続してください。H12MIDI Pro のデフォルト状態では USB-C ホストポートから USB-C クライアントポートへのルートが設定されていないため、H12MIDI Pro の USB-C ホストポートに接続された MIDI デバイスはコンピュータと直接 MIDI メッセージを交換できません。必要に応じて HxMIDI Tools ソフトウェアを使って USB-C ホストポートを特定の USB-C クライアントポートにルーティングし、MIDI メッセージ交換のために音楽ソフト内で USB-C クライアントポートを選択してください。 不適切なルーティング設定は MIDI メッセージの送信を妨げることがあります。

4. 電源が入ると、H12MIDI Pro の LED インジケーターが点灯し、コンピューターが自動的にデバイスを検出します。音楽ソフトを開き、MIDI 設定ページで MIDI の入力

・出力ポートを H12MIDI PRO に設定し、始めてくださ

い。詳細はソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

注:CME は 3.5mm(1/8 インチ)TRS MIDI Type-A コンパクトケーブルの多彩な製品を提供しています。ぜひご覧ください https://www.cme-pro.com/trs-midi-cables-type-a/。

USB 接続システムの要件

Windows:

- USB ポートのある PC なら何でもいいです。
- オペレーティングシステム:Windows XP(SP3)/ Vista(SP1)/ 7 / 8 / 10 / 11 以降。

Mac OS X:

- USB ポート付きの Apple Mac の脳みそなら何でも。
- オペレーティングシステム:Mac OS X 10.6 以降。

iOS:

- どんな iPad でも iPhone でも、iPod Touch でもいいです。Lightning ポートでモデルを接続する場合は、Apple カメラ接続キットか Lightning から USB へのカメラアダプターを別途購入する必要があります。
- オペレーティングシステム:Apple iOS 5.1 以降。

Android:

- USB データポート付きのタブレットやスマホなら何でもいいです。USB OTG ケーブルを別途購入する必要があるかもしれません。
- オペレーティングシステム:Google Android 5 以降。

ソフトウェア 設定

www.cme-pro.com/support/ macOS X および Windows 10 以降、iOS、Android に対応した無料の HxMIDI ツールソフトウェアと

ユーザーマニュアルをダウンロードするには、ぜひご覧ください。 いつでも H12MIDI Pro のファームウェアをアップグレードでき、最新の高度な機能を得ることができます。同時に、さまざまな柔軟な設定も可能です。 ルーター、マッパー、フィルターの設定はすべて自動的に H12MIDI Pro の内部メモリに保存されます。

1. MIDI ルーター設定



ルーターは H12MIDI Pro ハードウェア内の MIDI メッセージの信号を表示・変更するために使われます。まず左側の入力ポートを選択し、その後右側の各出力ポートの前にある選択ボックスをクリックしてルートを設定し、再度選択ボックスをクリックして選択を解除してください。

2. MIDI マッパー設定



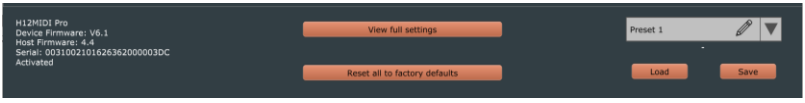
マッパーは、選択した入力メッセージ を接続されたデバイスに再割り当て(再マッピング)し、あなたが定義したカスタムルールに従って出力できるようにします。 まず入力ポートを選択し、その後メッセージ欄で送信元と宛先メッセージタイプを選択し、次に MIDI チャンネルとメッセージ値 1 と 2 を設定します。

3. MIDI フィルター設定



フィルターは 、選択した入力または出力ポートからの特定の種類の MIDI メッセージをブロックするために使われます。まず MIDI ポートを選択し、その後ブロックしたい MIDI チャンネルやメッセージタイプを選択してください。MIDI チャンネルを選択すると、そのチャンネル上のすべてのメッセージがブロックされます。特定のメッセージタイプを選択すると、それらのメッセージタイプはすべての MIDI チャンネルでブロックされます。特定の MIDI メッセージをブロックするには、マッパーの[Filter message]機能を使ってください。

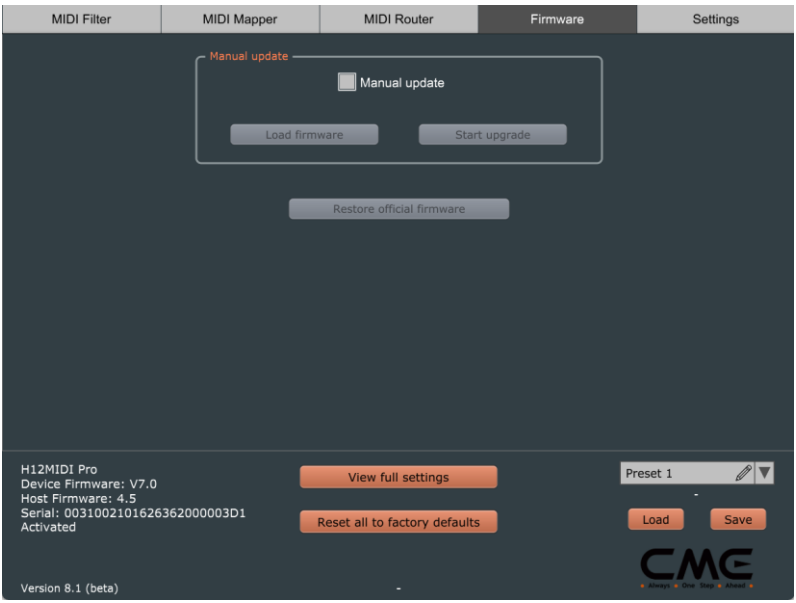
4. [View full settings] および [Reset all to factory defaults]



[View Full settings]ボタンは、現在のデバイスの各ポートのフィルター、マッパー、ルーター設定を一括で確認できます。

[Reset all to factory defaults]ボタンは、製品が工場出荷時にユニットのすべてのパラメータをデフォルト状態にリセットするために使われます。

5. [Firmware]



パソコンがインターネットに接続されていると、ソフト

ウェアは現在接続されている H12MIDI Pro のハードウェアが最新のファームウェアを動いているかを自動的に検出し、必要に応じてアップデートを要求します。自動で更新できない場合は、ファームウェアページで手動で更新できます。

注意:新しいファームウェアにアップグレードした後は、PRO H12MIDI 毎回再起動することをお勧めします。

6. [Settings]

設定ページは接続されたデバイスの設定に使います。



[MIDI Settings]

複数のデバイスを同時に接続している場合は、ここで設

定すべきデバイスとポートを選択してください。

[USB String name]

複数の同一 CME デバイスがある場合は、音楽ソフトで同時に使う際の混乱を避けるために、ここで異なる名前を付けることができます。

[Presets]

6 つのプリセット間でリモートコントロール切り替え用の指定された MIDI メッセージを割り当てます。

[TRS Types]

6 TRS MIDI 出力の配線タイプをそれぞれ設定してください。

[Power](パワー設定)

USB 経由で自動スリープと自動起きを設定できます。

[Device]

接続された外部 USB MIDI デバイスが認識されない場合は、[Start device dump]ボタンを押して再接続できます。下の情報ウィンドウから自動的にデバイスの USB ディスクリプタを取得します。この情報をコピーして CME 技術サポートに報告してください。

仕様

テクノロジー	USB Host と Client、どちらも USB MIDI クラス(Plug and Play)に準拠しています

コネクター	USB-C6 台(ホスト)、USB-C1 台(クライアント) 6 台の 3.5mm(1/8 インチ)TRS MIDI 入力・出力(Type-A/B 対応) 1 つの DC 電源ソケット(外付け 9V DC アダプターは付属していません)
移植版	16 入力 16 出力の仮想 USB MIDI ホストポート(USB MIDI ハードウェア用) 8 入力 8 出力の仮想 USB MIDI クライアントポート(コンピュータ用) 6 入力 6 出力 TRS MIDI ポート(選択可能なタイプ A/B)
LED インジケーター	6 つの USB-C ホスト LED ライト 12 倍の TRS MIDI LED ライト 1 つの USB-C クライアント LED ライト 6 つのプリセット LED ライト
ボタン	プリセット用に 1 回、パニック用に 1 回、スタンバイ用に 1 回
対応デバイス	クラス準配の USB MIDI クライアントデバイス コンピュータと USB MIDI ホストデバイス 標準 MIDI ソケット搭載デバイス(5V および 3.3V 対応を含む)
互換 OS	MacOS、iOS、Windows、Android、Linux Ubuntu、Chrome OS
MIDI メッセージ	MIDI 規格のすべてのメッセージ(ノート、コントローラー、クロック、sysex、MIDI タイムコード、MPE など)
有線伝送	ほぼゼロレイテンシーとジッターゼロ
電源供給	USB-C 電源入力 – コンピュータまたは充電器から標準の 5V USB から電源供給。

	直流電源入力(5.5mm x 2.1mm)–9V ソケット(中央マイナス、外側プラス)最低 500 mA、最大 3A(接続された USB 機器によって異なります)。 USB ホスト電源–USB-C ホストポートは接続されたデバイスに電力を供給します。各 USB-C ホストポートは最大 500mA を供給できます。
設定と ファームウェアのアップグレード	HxMIDI ツールソフトウェア(Win、MacOS、iOS、Android の USB ケーブル経由)を使った USB-C クライアントポート経由で設定・アップグレード可能
消費電力	1.6W
サイズ	162 mm (L) x 60 mm (W) x 30 mm (H) 6.38 in (L) x 2.36 in (W) x 1.18 in (H)
重量	208g / 7.34 オンス

仕様は予告なく変更される場合があります。

よくある質問

- **H12MIDI PRO のすべての LED ライトが点灯しません。**

- パソコンの USB ソケットが電源が入っているか、電源アダプターが電源が入っているかを確認してください。
- USB 電源ケーブルや DC 電源の極性が間違っていないか確認してください。
- USB モバイルバッテリーを使用する場合は、モバイルバッテリーの自動省電力機能をオフにしてください。

- **H12MIDI PRO は接続された USB デバイスを認識しません。**

- H12MIDI Pro はプラグアンドプレイの USB MIDI クラス準正標準機器のみを認識できます。他の USB MIDI デバイスは認識できません。これらはコンピュータや USB フラッシュドライブ、マウスなどの一般的な USB デバイスにドライバーをインストールする必要があります。
- 接続されたデバイスポートの総数が 16 を超えると、H12MIDI Pro は余剰ポートを認識しません。
- H12MIDI Pro が DC で電力供給されている場合、接続機器の総消費電力が 3A を超える場合は、外部機器に電力を供給するために電源供給の USB ハブまたは独立した電源を使用してください。

- **H12MIDI Pro に接続された MIDI キーボードを演奏しても、コンピュータは MIDI メッセージを受け取りません。**

- 音楽ソフトで H12MIDI Pro が MIDI 入力デバイスとして正しく選択されているか確認してください。
- HxMIDI ツールソフトウェアを使って正しい MIDI ルーティングやフィルターの設定がされているか確認してください。

- **外部サウンドモジュールは 、コンピュータが再生する MIDI メッセージに応答しません。**

- 音楽ソフトで H12MIDI Pro が MIDI 入力デバイスとして正しく選択されているか確認してください。

- HxMIDI ツールソフトウェアを使って正しい MIDI ルーティングやフィルターの設定がされているか確認してください。

- **インターフェースに接続されたサウンドモジュールは長く、または乱れた音が出ます。**

- この問題はおそらく MIDI ループバックが原因です。HxMIDI Tools ソフトウェア でカスタム MIDI ルーティングを設定しているか確認してください。電源を入れた状態で[Panic]ボタンを押すと「全音オフ」メッセージを送信し、長い音符を排除できます。

連絡先情報

メール: support@cme-pro.com

ウェブ: www.cme-pro.com